

京都私立病院協会主催 第2回 情報管理・情報セキュリティセミナー

京都府内
医療機関対象
参加無料

対策急務！医療機関に相次ぐサイバー被害 - 半田病院の経験に学ぶ、サイバーセキュリティ対策 -

セミナー概要

近年、医療機関を標的としたサイバー攻撃による被害が増加しており、医療機関の情報システムがランサムウェアに感染してシステムが使用できなくなり、診療に支障が生じたり、患者の個人情報などが窃取されたりする等の甚大な被害が生じています。

しかし、サイバーセキュリティ対策の重要性は、被害に遭って初めて気付くのが現状であり、管理者をはじめ医療機関の全ての従事者が日頃から意識しなければ、対策は進みません。

サイバー攻撃は、今や全ての医療機関で起こり得る脅威になっており、攻撃を受けた時にどのような被害が生じるのか、被害に対してどのように対処すればよいのか等、BCPにも役立つ内容で、実際にサイバー攻撃により院内のシステム全般が停止し、復旧までに2か月を要した徳島県のつるぎ町立半田病院から、病院事業管理者の須藤泰史氏を講師に迎え、その経験を踏まえてのご講演をいただきます。

システム担当者のみならず、医療機関の管理者、全ての従事者に関連する内容となっておりますので、貴院から多数のご参加をお願いいたします。



須藤泰史氏

日時 令和5年1月19日(木) 午後2時30分～4時30分

会場 からすま京都ホテル 3階 瑞雲の間
[住所：京都市下京区烏丸通四條下ル]
*オンラインでも参加可能です



講師 須藤 泰史 氏 (つるぎ町立半田病院 病院事業管理者)

定員 会場：100名 (先着順) オンライン：500名

お申込方法

京都私立病院協会ホームページの「研修会・イベント申込」の該当ページから**1月12日(木)まで**にお申込み下さい。
右のQRコードからもお申し込み可能です。



お問い合わせ

☎ 075-354-8838 一般社団法人京都私立病院協会 事務局

第1回セミナー(令和4年12月15日(木))とセットでの受講を強くお勧めします!